

令和 8 年度 63 回生 授業概要（シラバス）

科目名	成人看護援助論Ⅴ (運動器系看護)	分野/教育内容	専門分野/成人看護学
開講年次・時期	2 年前期 令和 8 年 6 月 8 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 本科目は以下の 3 単元で構成される ・ <u>運動器系看護</u> : 10 時間 ・ 腎・泌尿器系看護 : 10 時間 ・ 膠原・アレルギー看護 : 10 時間
担当講師名	三上 徹	所属・役職	岩手県立宮古病院
		資格・免許	看護師
授業の概要	運動器系に疾病・障害を有する人に対する看護を学ぶ		
到達目標	1. 運動器疾患が患者に与える影響を考え、看護に必要な情報とアセスメントの視点を理解する 2. 疾病の経過別、症状や障害に対する看護を理解する		
事前学習内容	1 年次に学習した以下の授業の内容を復習しておく ・ 解剖学と生理学：筋・骨格系 ・ 疾病と治療Ⅳ（運動器系）		
成績評価の方法	終講試験 100 点 ※上記 3 単元の平均点が科目の成績評価となるが、各単元で 6 割に満たない場合は再試験に該当する		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [10] 運動器 医学書院 学生用：【電子版】第 16 版 version2、講師用：第 16 版第 2 刷		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	運動器疾患をもつ患者の特徴と看護の役割 疼痛、循環・神経障害のある患者の看護		講義
第 2 回	骨折、四肢切断後の患者の看護		講義
第 3 回	椎間板ヘルニア、変形性膝関節症患者の看護		講義
第 4 回	変形性股関節症患者の看護		講義
第 5 回	脊髄損傷患者の看護		講義・演習
講義終了後 1 週間後	終講試験		
履修上の留意点	1. テキストの本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する		